年間授業計画 新様式例

高等学校 令和５年度（１学年用） 教科 芸術 科目 美術Ⅰ

教 科： 芸術 科 目： 美術Ⅰ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：（1・２組：有賀） （3・4組：有賀） （5・6組：有賀）

使用教科書：（ 美術１（光村図書） ）

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようになる。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 美術Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	授業の進め方を理解する。 教員の説明を聞きながら教科書に一通り目を通し、興味を持った作品を一点選んで模写する。	【オリエンテーション】	○			○	○造形の要素の働きを理解している。○造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。○主体的に絵画の表現および作品の鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	2
	鉛筆の削り方を学ぶ。 スケッチを描いて大まかな形をつかむ。 構図を意識して大まかな形をつかむ。3種類の濃さの鉛筆を使い分けて描く。形の狂いを修正する。デザインされた文字等を描く。	【空き缶を描く（鉛筆デッサン）】	○			○	○造形の要素の働きを理解している。○意図に応じて材料や用具の特性を生かしている。○表現形式の特性を生かし、形体や色彩、構成などについて考え創造的な表現の構想を練っている。○主体的に絵画の表現活動に取り組もうとしている。	○	○	○	10
	色彩の学習。 混色について学ぶ。 レタリングについて学ぶ。 対になるテーマを考えて構想を練る。 色と形でテーマを表現する。	【平面構成】		○		○	○造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。○意図に応じて材料や用具の特性を生かしている。○デザインの機能や効果、表現形式の特性などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。○主体的にデザインの表現の創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	12
2学期	本制作に入る。 自分の決めたテーマの文字を大きさ、位置を工夫してレタリングする。混色して色をつくる。はみ出し、色むらなく塗る。丁寧に仕上げる。	【平面構成】		○		○	○造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。○意図に応じて材料や用具の特性を生かしている。○デザインの機能や効果、表現形式の特性などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。○主体的にデザインの表現の創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	16
	構想を練る。 アクリルグアッシュで丁寧に彩色する。	【ピクトグラムをつくる】		○		○	○造形の要素の働きを理解している。○意図に応じて材料や用具の特性を生かしている。○目的や条件、美しさなどを考え主題を生成している。○デザインの機能や効果、表現形式の特性などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。○主体的にデザインの表現の創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	12
3学期	持参した白黒写真をもとにアクリルグアッシュを使いグリザイユ技法で描く。有彩色で描写を進める。配色に注意する。丁寧に仕上げる。	【絵画制作（白黒写真をもとに描く）】	○			○	○意図に応じて材料や用具の特性を生かしている。○表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。○自然や自己、生活などを見つめ感じ取ったことや考えたこと、夢や想像などから主題を生成している。	○	○	○	18
											合計
											70